

広島県告示第二十一号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によって、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

令和三年一月十四日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所

府中市上下町小堀字南一八〇三の二、一〇一三八、一〇一四八の一、一〇一五〇の一、一〇一六二、一〇一六七、一〇一七〇、一〇一八一、一〇一八三、一〇一八四、一〇一八九、字下国安一〇一三五の一、一〇一三七、字伊予佐一〇二〇六の一、上下町有福字大山一〇一三〇の一、一〇一五八の一

二 指定の目的

水源の涵養^{かん}

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

- (一) 主伐に係る伐採種は、定めない。
 - (二) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
 - (三) 間伐その他特別の場合の伐採に係るものは、次のとおりとする。
- 2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種
次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び府中市役所に備え置いて縦覧に供する。）